

ひまわり



令和元年度 全国統一防火標語

ひとつずつ いいね!で確認 火の用心

女性消防隊〈ひまわり〉は、毎年、火災シーズンの前（10月）に一人暮らしの高齢者のお宅を訪問し、防火診断を行っています。菊川市を3校区（菊川西・菊川東・岳洋）に分け、本年度は菊川東中学校区に住む高齢者を対象に行いました。

防火診断は消防署職員と協力して行い、「火災」「電気」「地震」などの項目について、高齢者の方に質問し答えていただくという簡単な内容になっています。高齢者の方々が一人暮らしでも安心して生活できるよう、質問リストや安全のための資料も渡しています。

この他にも、幼稚園・保育園・こども園での花火教室や街頭広報、車両広報などに参加し、安全な街づくりのお手伝いをしています。



女性消防隊〈ひまわり〉の年間活動

通年 応急手当普及活動

講習会や防災訓練等で、人が倒れたとき皆さんに行ってもらいたい救命処置をお教えしています。



6.7月 花火教室

子どもたちと花火を楽しみながら、正しい火の扱い方について教えています。



7月 女性消防団員研修会

県内の女性消防団員と共に、女性の視点からの災害時活動や、放水の実技を学びました。



9月 全国女性消防団員活性化大会

全国の女性消防団員が一堂に会する本大会で、他県の団員たちと交流を深めました。



3月 火災予防車両広報

火の用心! 3月も空気が乾燥し、火災の多い季節です。車両に乗って市内を巡回し、火の元の確認を呼びかけます。



【その他の活動】・水防訓練・わくわく消防体験プログラム・地域防災訓練・火災予防街頭広報・消防団広報誌作成



地域を守るには女性の力が必要です!
あなたもいっしょに活動しましょう

女性消防団員募集



© 菊川市



わくわく消防体験プログラム

毎年8月に行っている「夏休みわくわく消防体験プログラム」では、火災予防の大切さや火災・地震の恐ろしさを幼い頃から理解してもらうため、救助隊体験や煙からの脱出、消防車への乗車体験や放水体験を実施しています。

また、消防団と消防署との合同訓練を披露し、日ごろの消防の仕事について学んでいただきました。



地域の活動やイベントに消防団出動!

消防団の活動は、災害現場だけではなく、地域のイベントにも、積極的に参加しています。

地区の運動会や地区センターまつりでは、消防団チームとしてリレーや玉入れに参加したり、子供向けの放水体験コーナーを設けたりして、地域の皆さんと交流を深めています。

また、12月から1月に実施している夜間特別警戒(夜警)では、小学生と一緒に市内を巡回する活動を行っています。

イベントに関する依頼やお問い合わせは、管轄の消防団へお気軽にお声かけください。



© 菊川市



菊川市消防団査閲大会

消防団員は、災害時に安全且つ迅速に活動をするために日頃から訓練を行っています。その成果を分団ごとに競い合う「消防団査閲大会」が今年度も開催されました。団員の訓練の成果が発揮され、迫力ある大会となりました。

令和元年度の成績

(総合順位)	訓練礼式の部	ポンプ車操法の部	小型ポンプ操法の部
優勝	小笠北分団	小笠北分団2	小笠東分団
準優勝	小笠東分団	横地分団	堀之内分団
第3位	小笠南分団	小笠東分団	小笠北分団2
(個人賞)	訓練礼式	指揮者 横地分団	中村竜太郎
	ポンプ車操法	指揮者 小笠北分団2	池本圭吾
		1番員 小笠北分団2	高木紀義
		2番員 小笠南分団	山下孔明
		3番員 横地分団	赤堀祐由
		4番員 小笠南分団	渡部大介
	小型ポンプ操法	指揮者 堀之内分団	戸塚幸和
		1番員 小笠南分団	松下昇平
		2番員 六郷第二分団	池ヶ谷陽亮
		3番員 小笠北分団2	吉村源己



水防訓練

集中豪雨や台風などが発生する時期に備えて、関係機関や自主防災会（自治会）の皆さんも参加し、毎年水防訓練を行っています。

訓練では、市・消防団・消防署による各種水防工法の実演のほか、地域の皆さんと連携・協力し、風水害に対応するための知識や技術を習得しています。



10月の台風19号での活動

浸水被害 ※令和元年11月15日時点

床下浸水 141棟 床上浸水 42棟

消防団員出動人員 211名



潮海寺地内

いつ避難したらいいの？

各自治体から発令される避難情報には「避難準備・高齢者等避難開始」が発令された段階から主要な指定緊急避難場所が開設され始めます。夜暗くなってからの避難は危険ですので、日没前の明るうちに避難を完了できるようにしましょう。また、危険を感じる場合などは、自らの判断で早めに避難することも重要です。

警戒レベル	取るべき行動	警戒レベル相当情報	気象庁が発表
5	命を守るための最善の行動	警戒レベル相当情報	大雨特別警報
			氾濫発生情報
4	全員避難	警戒レベル相当情報	土砂災害警戒情報
			氾濫危険情報
			高潮特別警報 高潮警報
3	高齢者や要介護者などが避難	警戒レベル相当情報	大雨警報
			洪水警報
			氾濫警戒警報 高潮注意報
2	避難に備える準備	警戒レベル相当情報	大雨注意報 氾濫注意報
			洪水注意報 高潮注意報
1	災害への心構え	早期注意情報（警報級の可能性）	

菊川市から発令される避難情報の入手方法

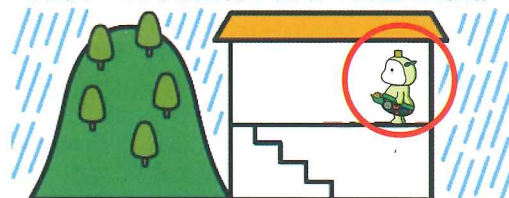
- ・「緊急速報」エリアメール
- ・同報無線
※同報無線音声確認サービス
電話番号 0537-35-2133
- ・茶こちゃんメール

どこに避難したらいいの？

土砂災害は、災害発生前に屋外（避難所、親戚知人宅、宿泊施設、公共施設）へ避難することが最も良いですが、屋外への避難が危険な状況の場合には、家の安全な場所（斜面とは反対側の2階以上の部屋）で安全を確保しましょう。

屋内安全確保

（近隣の頑丈な建物や自宅の安全な場所）



新入団員紹介

堀之内分団



渥美慶祐

結婚を機に市外から引っ越ししてきました。消防団に入団して地域の方々や諸先輩方と交流する機会が増え人脈が広がりました。消防団、地域の為に少しでも貢献出来るよう頑張ります。

内田分団



河野一朗

入団当初は訓練が厳しく仕事と両立していけるかが心配でした。しかし分団の先輩たちの助けがあったおかげで消防団活動を頑張れています。

消防団が出動する様な災害が無い事が望ましいですが、地域を守る為に先輩を見習い日々の訓練に励んでいきます。

小笠北分団



寺本英樹

消防団に入団し、災害時の対応を学ぶことができ、地域の方々とのつながりを増やすことができました。今後も消防団の活動を頑張っていきたいです。

小笠東分団



木村亮太

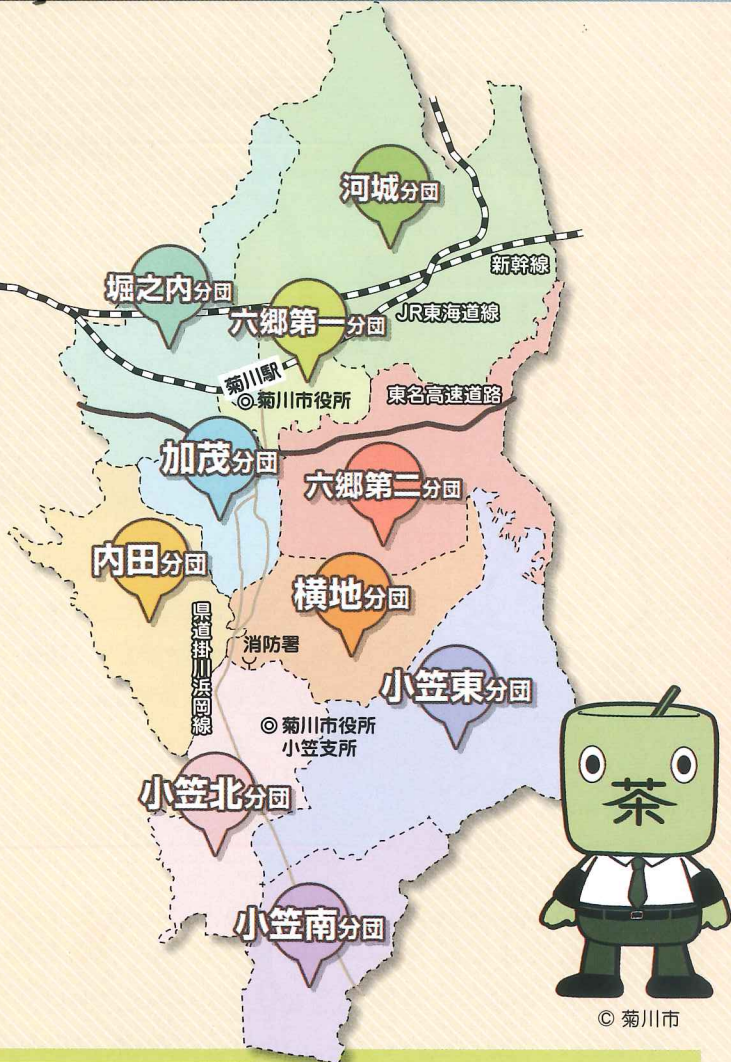
消防団に入団したことで、先輩方などたくさんの方との繋がりが増えました。地域に少しでも貢献できるように今後も消防団の活動に励んでいきたいと思います。

小笠南分団



海野光希

入団当初は消防団がどういったものか不安でしたが、日々訓練に励み、地域住民と信頼関係を築き上げることで、消防団員としての自覚を持つことが出来ました。今後は様々な災害に備えて活動に力を入れ、今出来ることに精一杯取り組んでいきたいです。



© 菊川市

六郷第一分団



竹川大和

先輩方に恵まれ自分自身も成長できる環境で活動させていただいています。今後も地域貢献できるよう頑張っていきます。

六郷第二分団



福島徹之

人見知りな性格だと自負していますが、消防団活動を通じて地域の接したことのない幅広い年齢の人達と話すきっかけが増えたことに驚きました。周りの方々の期待に応えられるよう精一杯活動に励んでいきたいです。

横地分団



今野翔太

消防団の活動を通して、地域の方との交流や先輩・後輩との関わりを築くことができました。これからはより一層訓練に励み、消防団員としての誇りを持って活動していきたいです。

私の家族は消防団



© 菊川市

掘之内分団 部長 竹中宏行 ご家族



いつも消防団の活動を頑張っているパパ。
火事や災害の時に困らない為に、
普段の訓練が大変だけど頑張ってるね！
これからも頼れる消防団員として活躍してね。
朋子&ゆい&結南より

横地分団 分団長 中村竜太郎 ご家族



休日、家族の時間が少なく寂しいこともありますが、主人がお休みなく一生懸命消防団の仕事に取り組む姿は誇りでもあります。
消防団は地域にとって必要なので今後も応援していきたいです。
麻文、まとい、はづき、太凱より

消防団を応援して地域の活性化につなげよう！

近年、全国的に消防団員数は減少傾向にあり、また、活動する団員も菊川市では消防団員の約9割が被雇用者（サラリーマン）であることから、地域防災力の低下が心配される状況となっています。

そのため市では、勤務時間中の消防団活動への協力や従業員への入団促進など、消防団活動に協力していただける事業所へ表示証を交付する「消防団協力事業所表示制度」や、地域防災のために活動する消防団員や家族などを対象に、割引等のサービスを提供していただく「消防団応援の店制度」を設け、新たな協力体制を構築し、団員の確保と活動環境の整備に努めています。



協力事業所

- ・遠州夢咲農業協同組合
- ・株式会社 ミクニ 菊川事業所
- ・和興産業株式会社
- ・株式会社 産栄工業
- ・株式会社 浜崎商店
- ・株式会社 小原組
- ・株式会社 サンペイントOS
- ・魚和支店
- ・小笠運送株式会社
- ・株式会社 沖開発
- ・日東工業株式会社 菊川工場
- ・株式会社 近藤建設
- ・株式会社 小松防研監理事務所
- ・株式会社 マルイチ 静岡工場
- ・スター精密株式会社 菊川工場
- ・株式会社 生駒化学工業 東海工場
- ・NOKフガクエンジニアリング株式会社
- ・株式会社 中遠熱処理技研(掛川市)
- ・社会福祉法人 草笛の会
- ・株式会社 COPROS(掛川市)
- ・菊川市商工会
- ・株式会社 ホンダカーズ駿河

消防団応援の店 店舗一覧



消防団応援の店
私たちは、地域のために活動している消防団を応援します。

消防団員募集!!

今、消防団はあなたの力を必要としています!!

応募資格 菊川市内に居住または勤務する18歳以上の方

身分 非常勤特別職の地方公務員（消防団員）

処遇 ①条例に基づき年報酬手当支給 ②活動に必要な被服などを貸与
③公務災害補償退職報償金（5年以上）、表彰制度 ④所属は管轄地域の分団 等

主な活動内容 ①災害出動 ②火災予防啓発（夜間警戒等）
③地域防災訓練への参加・指導（管轄地域の自主防災会と協力） ④災害出動に伴う訓練

詳しい内容については、消防団事務局又は居住地域の消防団員等へお問い合わせください。

消防団事務局 菊川市消防本部 消防総務課 総務係 TEL.0537-35-3282（直通）

この広報誌は火災や水害の予防啓発を目的として、女性消防団員が編集を行いました。菊川市消防団の活動を市民の皆さんに広くお伝えするとともに予防啓発につながれば幸いです。今後も皆さんの期待に応えられるよう頑張りますので、応援をお願いします。